

TAKE FREE

KAMI RAKUGO BIMONTHLY MAGAZINE 2015-16 NO.42 December&January

池田・落語みゆーじあむ
(池田市立上方落語資料展示館)

かみ落語

桂文枝

2015 2016
12-1



色の 大 接戦



第七回 社会人落語日本一決定戦

総集編

【TOPICS】桂文枝 大会総括 / 第7回ファイナリストインタビュー

たくさん仲間の仲間、そして家族に祝ってもらって嬉しい限り

まさか決勝に残れるとは思って無かったので、決勝に残っただけ「もうけもの」と思いましたね。

それにしても決勝戦ではよく笑っていたかったです。やっていてめちゃくちゃ気持ちよかったですよ。狙っているところで、狙っている以上の笑いが来ていましたしね。文枝師匠から「ビックリする程、力が抜けた。自分の物として楽しんでた」と言っていたいたのが心に残っています。

大会にしばらく出ていませんでしたから、お客様に楽しんでいただく前に、自分が楽しめるネタを選ぼうと思いました。「ぼやき酒屋」は、ここ2年ほどやってきたネタなんですけど、普段からよく笑ってもらえるネタなんです。文枝師匠がこの噺を創られたのはだいぶ前ですから、当時のくすぐりはほとんど残していません。8割自作のネタになっていると思えますね。そうした方が自分も楽しくなるし、お客様にも笑ってもらえるので。気楽に「楽しんで喋ろう」とだけ思って高座に上がりました。

文枝師匠は現代の人に分かりやすいネタをたくさん作っておられます。今回は「ぼやき酒屋」をアレンジしました。これからのネタにもチャレンジしたいと思えます。変わらず分かり易い、楽しいような落語をやりたいですね。



大阪府 関大亭 笑鬼「ぼやき酒屋 (桂三枝作)」 西尾 方宏 営業部長 / 60歳



大会が終わってからは、寄席に出た時、かつてないお客さんの多さに、ビックリしています。非常に私のことを待っていました。非なるような状態で、めちゃくちゃよく笑っていただいています。たくさん仲間の仲間、そして家族に祝ってもらって嬉しい限りです。

来年参加される皆さんも、うまくやろうと思わずに、楽しんでやってください。

七代目名人 インタビュー
★ Champion Interview ★

◆ 今年は本当にしのぎを削る戦いの連続 ◆

市長賞を含めた1〜4位までの差は、それぞれ1点ずつくらいのものでした。今年は本当にしのぎを削る戦いの連続で、きん枝審査員なんかは同じ点をつけておられました。始まる前に1点でもいいから全部違う点でお願いしたんですが、終わってみれば同じような点数で、それだけみなさん、素晴らしいでき栄えてました。なによりプロの落語家が見習わなければいけないのは、稽古量の凄さだと思います。淀みない表現であったり、言葉の省略であったり、非常に上手かったと思います。本当に微妙な差でした。

優勝者については、私はちょっと辛い目の点数をつけました。大学の後輩です。たまたまは数年前に食道がんを患いましたね、手術の後、ずいぶん痩せたんです。これまであまり彼の落語を聞いたことはなかったんです。力が抜けていて、私の作品をうまく自分のものにして、工夫をして、安定していました。やはり会場の笑いは一番多かったです。そういう意味では病気を乗り越えて力が抜けて、人

生を楽しもうという気持ちがよく高座に出ていましたね。その辺がうれしかったですし、これからは頑張っていた方がいいです。

他に創作で挑まれた皆さんも凄く良かったんですが、僕からすれば、もう少し構成にメリハリが欲しかった。三位の方も、もっと生活感が出た方がいいなと思いました。市長賞の方も、勘違いの笑いを後に持ってきた方がよかったです。あと、創作落語はサゲの弱さを感じました。どうしても無理やり持ってきたような感じですね。それでも挑戦したこと、創られたのは凄いいことです。

後、やはり古典落語に挑戦するというのは大変難しいと思うんですけど、古典という洗練された型に自分の色を出すのは至難だと思えますけど、もっと社会人としての生活の色を古典につきこんでいくという作業ができればチャンスはあります。この大会は創作が中心だというわけでは決してありませんので、ぜひ古典でも続けてチャレンジしてください。

最後になりますが、みなさん今年も本当にありがとうございました。そしてこの社会人落語を池田でますます盛り上げていくように、来年もひとつよろしくお願致します。

総播 桂文枝



特別興行 いけだ大落語会 観客動員数

桂 三語
「青い瞳をした会長さん」
(作:桂三枝)
笑福亭 由瓶「鰻屋」
笑福亭 鶴瓶「宮戸川」
笑福亭 瓶吾「看板のピン」
桂 文枝「おむかえびと」

10月3日(土) 予選会
予選6会場
いけだ落語街道 計4766名
10月4日(日) 決勝戦&大落語会
決勝戦
文枝・鶴瓶二人会 計5613名
合計 10379名

来年も、池田でお会いしましょう！

7名 京都府 1名 和歌山県 1名 山口県 2名 香川県 3名 愛媛県 1名 高知県 3名 福岡県 3名 長崎県 2名 大分県 1名 沖縄県 3名
42名 大阪府 4名 兵庫県 1名 岡山県 1名 広島県 1名 香川県 2名 愛媛県 1名 高知県 3名 福岡県 3名 長崎県 2名 大分県 1名 沖縄県 3名
11名 北海道 1名 青森県 1名 岩手県 1名 宮城県 3名 福島県 3名 栃木県 2名 群馬県 7名 千葉県 8名 東京都 27名 神奈川県 7名 埼玉県 3名 千葉県 1名 茨城県 1名 栃木県 3名 群馬県 3名 埼玉県 1名 千葉県 1名 東京都 3名 神奈川県 3名 埼玉県 1名 千葉県 1名 茨城県 1名 東京都 1名 神奈川県 1名 埼玉県 1名 千葉県 1名 茨城県 1名

年代別
20代 7名
30代 29名
40代 36名
50代 57名
60代 19名
70代 14名
90代 1名
その他 3名
男性 113名 / 女性 53名
合計 166名

《予選審査員》笑福亭 呂鶴 / 笑福亭 枝鶴 / 笑福亭 仁嬌 / 桂 枝三郎 / 桂 坊枝 / 林家 うさぎ / 市民審査員六名
《決勝戦審査員》大会統括 桂 文枝 / 桂 きん枝 / 難波 利三 / 林 千代 《凱旋高座》立の家猿之助 《大会実行委員長》池田市長

協賛 池田市 / 社会人落語日本一決定戦実行委員会 | 協賛 NISSIN 日清食品 | 特別後援 公益社団法人 上方落語協会

落語みゅーじあむ
Event-Schedule
イベントスケジュール

師 12月走 December

【休館日】 1日(火)
12月5日(土) 9時30分 / 12時30分
アマチュア落語講座(中級・上級)
【休館日】 8日(火)

12月12日(土) 14時
第105回落語みゅーじあむ寄席
桂 二乗 「猿の合衆」
桂 宗助 「禍は下」
笑福亭 晃瓶 「おたのしみ」
【本戸銭】前売1000円 当日1500円
※前売券発売中(電話予約可 ☎0727534440)

【休館日】 15日(火)
12月19日(土) 9時30分 / 12時30分
アマチュア落語講座(初級・中級・上級)
12月19日(土) 14時
第22回落語みゅーじあむ@ほーむ寄席
熱いお茶 / インディアンズ / プリマ旦那 / タナからイケダ / 司会・桂 三風

【本戸銭】前売1000円 当日1500円
※前売券発売中(電話予約可 ☎0727534440)
【休館日】 22日(火)

【年末年始・休館日のお知らせ】
下記期間休館日とさせていただきます。
2015年12月29日(火) / 2016年1月3日(日)



睦 1月 January

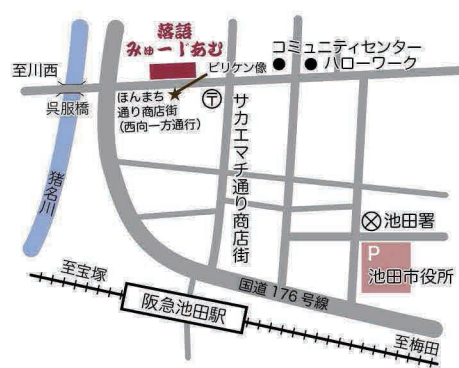
【休館日】 5日(火)
1月9日(土) 9時30分 / 12時30分
アマチュア落語講座(中級・上級)
1月9日(土) 14時
第106回落語みゅーじあむ寄席
桂 米輝 「ちはやふる」
笑福亭 瓶吾 「看板のー」
立花家 千橘 「おたのしみ」
【本戸銭】前売1000円 当日1500円
※前売券発売中(電話予約可 ☎0727534440)

【休館日】 12日(火)
1月16日(土) 9時30分 / 12時30分
アマチュア落語講座(初級・中級・上級)

【休館日】 19日(火)
1月23日(土) 9時30分 / 12時30分
アマチュア落語講座(中級・上級)

【休館日】 26日(火)
1月30日(土) 9時30分 / 12時30分
アマチュア落語講座(中級・上級)

落語会、イベントの手ケット予約はお電話でも承っております！
☎: 072-753-4440
(受付時間: 11時~19時 / 火曜休館)
落語みゅーじあむ



〒563-0058 大阪府池田市栄本町7-3
電話: 072-753-4440 FAX: 072-753-4447
開館時間: 11時~19時
休館日: 火曜日、年末年始※火曜祝日の場合、翌日休館
入館料: 無料(落語会などは本戸銭が必要です)
※専用駐車場はございません。
最寄駅: 阪急電車宝塚線「池田駅」下車
(阪急梅田駅から急行で約20分)
改札を出て栄町方面へ徒歩約7分

協力 公益社団法人 上方落語協会